



令和元年12月3日(火)例会(第2770回)報告(曇) No.2598

出席率 ……27/38 71.05% 第2768回補正出席率 …… 34/38 89.47%

欠席者 門永、酒井(博)、定秀、庄司、赫、永田、浜田(一)、北國、堀田、松井、村山

メイクアップ(定例理事会)9名

出席免除 足立、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 松本勝志 会長

先週、新潟県村上市に行ってきました。秋鮭の遡上の最中で、市場では定置網に入ってきた鮭を選別して出荷準備をしていました。大きさは3~10kg位です。川に行くと、遡上している鮭を竿先のフックに引っ掛けて取っている漁師がいました。「鮭の一生は川で生まれ、降海して3~4年過ごし、生まれた川に産卵のため戻ります。上流まで行き、そこで一生に一回の産卵をしてその場で死ぬ、自身の亡骸は栄養分として還元することで、森や川が豊かになるのです。」という、漁師さんの言葉が印象的でした。

◆幹事報告 市場和志 幹事

◎古瀬G事務所より「月信第6号」 ◎地区R財団事務所より「財団室ニュース12月号」 ◎米子南RCより「第2G合同例会ご案内」 ◎12月Rレート1\$=108円 ◎広報誌「光洋の里だより11月号」が届く ◎本日例会後、12月定例理事会開催

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

- ☆米子東RC 12/18(水) 家族例会 ビジター受付あり
12/25(水) 休会(定款) ビジター受付無
☆米子中央RC 12/19(木) 夜間例会 ビジター受付あり
☆米子RC 12/20(金) 夜間例会 ビジター受付あり
☆米子南RC 12/23(月) 休会(定款) ビジター受付無

12月結婚記念日祝い

- 11日 赫 太郎 23日 藤瀬秀親
20日 酒井博淳 各会員



藤瀬会員

◆12月行事予定(疾病予防と治療月間)

- 12/10(火) 例会《年次総会》
17(火) 忘年家族会(18:30~ スマイルホテル米子)
31(火) 休会(定款8条)

◆委員会報告

◎R財団委員会…中田耕治 委員長

忘年家族会のチャリティーオークション、収益金は今年もR財団のポリオ撲滅基金に寄付します。皆さまのご家庭に眠っている品物のご提供、ご協力をよろしくお願いいたします。

◎野球同好会…酒井英 次期監督

あと数年は現役でやれるかと思っておりましたが、来季から

— スマイルBOX —

◎結婚祝 藤瀬 ◎出席表彰 浜田(貴) ◎創立祝 岡空 ◎講師の小淵様をお迎えして 山崎 ◎レイコーポレーション小淵社長様のお話、楽しみです。松本(勝) ◎境港RCゴルフ同好会、12月月例スタートしました。メンバー参加ありがとうございました。黒田 ◎ゴルフコンペ参加10名のみなさん、お疲れ様でした。瀬戸 ◎野球同好会の忘年会が盛り上がりました。次期監督に任命されました。酒井(英) ◎甲子園での活躍をすっかり美化していたのですが、現実を知りました。三輪 ◎野球同好会の慰労会、お疲れ様でした。鷺澤 ◎さむいです 木村 ◎スマイルに協力 小坂、西富

監督に任命されました。選手の皆さんと一緒に楽しく頑張っていくしますので、よろしくお願いします。

— プログラム— 東京からみた「境港」というブランド—

(株)レイコーポレーション 代表取締役 小淵良子 氏

現在、本社の東京と米子に鳥取オフィスを構え仕事上、米子鬼太郎空港は私の事業にとって欠くことの出来ないアクセスポイントになっています。本日は、ここを利用してきたものの立場から、境港をブランディングの視点でお話をさせていただきます。



境港は、みなさんご承知の通り観光と経済交流の拠点です。水木しげるロードは毎年200万人以上が訪れ、鬼太郎空港、豪華クルーズ船の寄港により山陰観光の玄関口となり、中国・韓国を結ぶ国際定期コンテナ航路等の存在は、経済交流の窓口となっております。民間調査会社のブランド総合研究所が行った「魅力度47都道府県ランキング」では鳥取県は41位という残念な結果となっております。県が行ったイメージ調査でも、鳥取と聞いて連想するのは「砂丘」が8割と圧倒的で、「水木しげるロード」に「ゲゲゲの鬼太郎」を加えても2%に満たないという結果になっています。大きな要因としては、アクセスの悪さ、存在の薄さが挙げられます。高速鉄道(新幹線等)はなく、航空便も少ない。県外から足を運ぶにはとても不便といえます。

しかし、ある大手外国人向け情報サイトによる「2019年に外国人が訪れるべき日本の観光地ランキング」では東京・福岡を抑えて、鳥取県がNO.1になっています。また県も外国人観光客向けにPR動画の作成、特に外国人観光客の4割を占める韓国向けでは、TV番組、ドラマのロケ地などに力を入れています。ゲゲゲの鬼太郎や名探偵コナン等、アニメの聖地としての知名度も大きく、また多数の豪華クルーズ客船が寄港している事も、外国人観光客の人気の高さに繋がっております。このように国内の認知度と外国人観光客人気の全く対峙する結果をどう捉えるのかという事です。

ブランドというのは相手が持つイメージです。東京の人が持つ鳥取のイメージは「砂丘」以外ないに等しいものです。そうした中砂丘に続き、水木しげるロードや、ゲゲゲの鬼太郎が浮上している今だからこそ「境港」という小さな点に集中すべきです。1点集中全面展開の言葉通り、単に知名度だけでなく、その存在、魅力をしっかりと、どこに向かって、どのように発信するかを考え、揺るぎない「境港」というブランドを構築すべきだと思います。

今回(12月10日)プログラム

年次総会/「食品表示法及び食品衛生法の改定について」
西部総合事務所 生活環境局 岩永千歳氏

次回(12月17日)

「忘年家族会」
18:30~スマイルホテル米子

次々回(12月24日)プログラム

「境港の地域経済を支える港湾の整備」
境港湾・空港整備事務所 所長 鎌倉崇氏